

講義科目	: 居住環境特別演習	単位数	: 4
担当	: 小野寺 一成	学習形態	: 必修科目
		実務経験	: 有
		* 第2学年で履修	

講義の内容・方法および到達目標

まちづくり及び都市計画に関するテーマについてグループ等で研究を行い、研究過程で調査、課題抽出、解決方法、考察等の検討、研究報告のとりまとめ、表現の方法等を体系的に学び、最終的にまちづくり及び都市計画について理解を深め考察することを狙いとしている。調査や視察等を通じ机上では得られない社会的な課題を実感し、これに対する自らの考えをまとめ、発表、プレゼンテーション力を身につけることを目標としている。

授業計画（通常講義）

第1回	講義内容、講義スケジュール等	第16回	夏休み課題図書 の発表
第2回	卒業研究テーマ案の検討	第17回	夏休み課題図書 の発表後質疑
第3回	輪講1：都市生活と市民生活 1, 2	第18回	卒業研究構成検討
第4回	輪講2：都市生活と市民生活 3, 4, 5	第19回	卒業研究構成レジメ作成
第5回	津市一身田寺内町の視察	第20回	周辺都市等へのゼミ視察
第6回	輪講3：みんなの都市計画 1, 2章	第21回	卒業論文・計画・設計の検討
第7回	輪講4：みんなの都市計画 3, 4章	第22回	卒業論文・計画・設計の内容検討
第8回	津城及び旧伊勢街道の視察	第23回	卒業論文・計画・設計テーマ
第9回	輪講5：みんなの都市計画 5, 6章	第24回	卒業論文・計画・設計コンセプト
第10回	輪講6：みんなの都市計画 7, 8章	第25回	卒業論文・計画・設計エスキス
第11回	近隣城下町等の視察	第26回	卒業研究中間発表（前半）
第12回	輪講7：みんなの都市計画 9, 10章	第27回	卒業研究中間発表（後半）
第13回	輪講8：みんなの都市計画 11, 12章	第28回	卒業研究発表会に向け取り纏め
第14回	卒業研究テーマの検討	第29回	卒業研究発表会に向けた取り纏め
第15回	卒業研究テーマの決定	第30回	卒業研究都市計画研究室発表

研究手順（例）は以下のとおり。

- ・まちづくり及び都市計画に関する社会的背景や今日的な課題の抽出
- ・上記課題を解決する研究テーマの設定
- ・研究テーマに関する参考文献、資料の収集と理解
- ・研究に係る地域、施設の視察
- ・研究対象地域または施設の設定及び現地調査
- ・現況及び現地調査等の分析による結果と考察
- ・卒業論文の執筆、または卒業計画及び、卒業設計の制作

教材・テキスト・参考文献等

- ・随時配布または紹介、調査過程で資料・データを入手。

成績評価方法

- ・出席状況、ゼミでの報告、最終成果（卒業論文または計画及び設計）をあわせて評価。

その他

- ・ゼミは輪講や調査報告等を議論形式で進めるため、その準備としてゼミ時間以外での自主的な調査等の取り組みが大切。都市計画関係の講義を受講していることが望ましい。
- ・ゼミ時間以外での調査などに参加する場合があることも前提としておいてほしい。

実務経験

- ・都市計画事務所等に勤務し、総合計画、都市計画マスタープラン、住環境整備計画、地区計画、公営住宅統廃合計画などを策定したほか、住環境整備事業や公営住宅建替事業等に参画。授業では、これらの実務経験を活かした実践的な調査研究、計画・設計力の養成に努める。